

事業番号	09 07 04	事業改善シート(令和3年度実施事業分)		□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検		
事業名	農業経営のための金融支援事業	部局	農政部	課・室	農村振興課	
		実施期間	S36 ~	E-mail	noson@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進 3-6 中山間地域での暮らしの価値の再発見					

### 1 事業の概要

事業の現状・ 目指す姿 (予算編成時) 及び実施内容	<b>【現状】</b> ○農業経営の改善のため、施設や機械等を導入するための資金需要が高まっている。 ○負債の償還が困難となっている農業者が経営改善を図るには、償還の負担を軽減する必要がある。 ○特定の災害により農作物等に著しい被害を受けた農業者の経営安定を図るため、資金面から支援する必要がある。 ○農業金融の円滑な推進を図るため、指導や制度周知を行う必要がある。
	<b>【目指す姿】</b> ・農業者の負担軽減を資金面から支援し、農業経営の改善、促進を図る。 ・農業資金が円滑に供給できる体制の整備を図る。
	<b>【実施内容】</b> ○農業近代化資金:地域農業の振興のため、意欲ある農業者を支援 ○農業経営負担軽減支援資金:償還負担の軽減による経営改善の推進 ○農作物等災害経営支援利子助成事業:災害により著しい被害を受けた農業者への支援 など

指標の状況及び目標値 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし、—:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度 目標値	達成 状況
1	必要融資実行率	%	100	100	→	100	→	100	達成
2	研修会実施回数	回	3	2	↘	3	↗	3	達成
3									
4									
5									

事業コスト	区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度
	前年度繰越額	0	0	0
	当初予算額	146,655	148,818	149,511
	補正予算額	-35,781	-47,277	-48,672
	合計(A)	110,874	101,541	100,839
	うち一般財源	92,602	77,251	76,931
	決算額(B)	111,238	98,967	99,536
職員数(人)	4.4	4.4	4.4	

成果指標 及び目標値 の設定理由	1.融資状況を客観視するため、融資可能額に対する融資実行額の割合(必要融資実行率)を設定。制度資金を必要とする農業者への融資を実現するため、目標値を100%に設定。 2.担当者の知識向上を図るため、研修会実施回数を設定することとし、県・市町村・融資機関の各担当者を対象に3回とする。
------------------------	--

達成状況 の分析	1.借入希望者の要望額に対して100%を貸し付け、農業者が経営改善を図るために必要とする資金の需要に応えることができた。 2.県・市町村・金融機関等の事務担当者を対象とした研修会を実施し、知識向上を図った。
-------------	--

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 令和3年4月以降の凍霜害被災者向けの利子助成事業の実施(R3.10) ・市町村と協調し、JA等が融資する「災害対策資金」への利子助成事業を実施</li> <li>✓ 利子補給金等の支給 ・対象の資金残高に応じて、融資機関及び市町村へ利子補給金等を支給</li> <li>✓ 制度の周知・適正運用のための取組み ・県初任者研修会(4/16,19)県担当者研修会(5/31)事務担当者研修会(6/30、7/1、7/2)を実施し、融資時に必要な手続きを共有</li> </ul>
------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をど のようにしてい きたいか	課題等	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業の担い手の需要に応じた農業制度資金により、資金面から経営規模拡大・経営基盤の強化等の支援をする必要がある。</li> <li>・研修会等により、農業経営に必要な資金を円滑に供給する体制の整備及び周知を継続して行う必要がある。</li> <li>・限られた融資枠のなかで、担い手が個々に導入する「個人利用施設」に加え、地域単位で利用する「共同利用施設」(JA系統)への支援が求められている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関と連携を密にし適時適切な情報共有を行うことで、需要を適切に捉え、柔軟な農業制度資金の運用により農業振興につなげる。</li> <li>・研修会を行い、関係機関に対し引き続き適正な事務を周知することで、農業制度資金の円滑な供給体制を推進する。</li> <li>・JA系統融資機関と設備等更新の情報を共有し、状況を見極めて必要な融資枠の確保に努める。</li> </ul>

事業名	農業経営のための金融支援事業	部局	農政部	課・室	農村振興課
-----	----------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	農業近代化資金利子補給金	75,677 千円	74,309 千円	74,916 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	農業近代化資金利子補給金	補助金	農業近代化資金の融資を行った融資機関に対する利子補給金の支給【補助先:農協、銀行、信用金庫、信用組合等】	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
2	農業経営負担軽減支援資金利子補給金	784 千円	649 千円	660 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	農業経営負担軽減支援資金利子補給金	補助金	農業者の営農負債の借換えのための資金を融資した融資機関に対する利子補給金の支給【補助先:農協等】	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
3	農作物等災害経営支援利子助成事業補助金	201 千円	419 千円	635 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	平成26年雪害対策資金	補助金	融資機関が農業者に貸し付けた災害対策資金に対して利子助成を行う市町村へ助成【補助先:市町村】	
2	令和元年台風19号対策資金	補助金	融資機関が農業者に貸し付けた災害対策資金に対して利子助成を行う市町村へ助成【補助先:市町村】	
3	令和3年度凍霜害対策資金	補助金	融資機関が農業者に貸し付けた災害対策資金に対して利子助成を行う市町村へ助成【補助先:市町村】	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
4	農業経営改善促進資金貸付金	29,000 千円	22,500 千円	22,500 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	貸付金	貸付金	認定農業者へ融通する短期運転資金の貸付原資の一部を農業信用基金協会へ貸付け	

事業番号	09 07 04	細事業一覧（令和3年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検	
事業名	農業経営のための金融支援事業	部局	農政部	課・室	農村振興課

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
5	農業金融指導事業費	5,576 千円	1,090 千円	825 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	(株)日本政策金融公庫委嘱事業	直接	融資機関に対する需要額調査の実施【1回】 制度資金の融資に係る会議(特別融資制度推進会議)の設置要綱等の改正状況調査【1回】
2	農業信用基金協会への出捐		無担保、無保証人による貸付けのリスクに備えるため、農業信用基金協会が行う特別準備金の積立てに対して出捐(R3は出捐なし)